



【函館】函館建青会は17日、ロシア極東連邦総合大学函館校で北海道子どもたちにお菓子袋を手渡す渡辺会長

## 建設業に興味持って

函館建青会

子どもらにお菓子を贈呈

際交流センターが運営する「ここに子ども食堂」に集まった子どもたちにお菓子を贈呈した。子どもたちは満面の笑みを見せていた。

同会として初めての試み。将来の担い手となる子どもたちに、少しでも建設業に興味を持ってほしいとの思いから決めた。

渡辺一史会長と菅原峻事務局長が訪問。「はたらくのもの」と書かれた建青会特製シールが貼られたお菓子袋約100個を子どもたちに手渡した。

渡辺会長は「建設業をいろいろな世代にアピールしたい。このお菓子を思い出して、2020年度もはたらくのもの大集合イベントに来てもらえれば幸い」と期待した。

北海道建設新聞 2020.1.21

2020年(令和2年)1月21日 【火曜日】

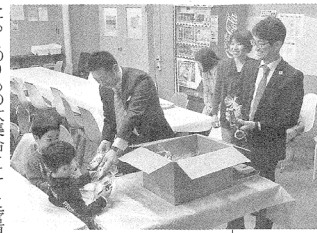
北海道通信

## 建設業への興味深めて

函館建青会

子にクッキーをプレゼント

各企業等の社会貢献



子どもたち一人ひとりにクッキーを手作りにお菓子を手渡した。

クッキーセット。函館市に本社を構える昭和製菓株式会社とタイアップし、同社が製造したイカスミ入りクッキーセットを約100個用意した。

当日は、渡辺会長「はたらくのもの大集合」と菅原峻事務局長が子どもらと参加した際にも配布した。お菓子袋も15

人が来ており、子どもたち一人ひとりに函館建青会のホームページにリンクするQRコード付きラベルを貼った袋に包んだクッキーセットをプレゼントした。渡辺会長は「小さい子から大人まで、様々な世代に建設業をアピールできれば」と期待。この日は「はたらくのもの大集合」にも来場して、興味を深めてほしい」と話している。

【函館市】函館建青会(渡辺一史会長)は17日、函館市内の北海道国際交流センターが運営する「ここに子ども食堂」を訪れ、子どもたちにお菓子袋を手渡した。将来の担い手対策の一環として企画したもの。クッキーセットを包む袋には同会ホームページにリンクするQRコード付きラベルも貼られ、建設業のPRにつながることを期待した。

「ここに子ども食堂」は、大人と子どもが一緒に食事をしたり遊んだりみんなで楽しく交流できる食堂。子どもは無料で利用でき、善意で提供された食材や寄付等をもとに活動している。

今回配布したお菓子は、昨年8月に開催された「は